

"To acknowledge the duty that accompanies every right"  
Affiliated with the International Association of Y's Men's Club



Chartered April 11, 1998

# THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

おおいわ Address : Hisashi Shimada 〒659-0093 2-1-1108 Funado-cho,  
Ashiya, Hyogo

Mail : [freedomism@nifty.com](mailto:freedomism@nifty.com) Tel. : 0797-38-4836 〒658-0016 Japan

## 主 題

国際協会会長 Jacob Kristensen(デンマーク)  
価値観、エクステンション、リーダーシップ

アジア太平洋地域会長 David Lua (シンガポール)  
変化をもたらそう

西日本区理事 古田裕和(京都トゥービー)  
Let's do it now!  
"2022 に向け誇りを持って All is well"

六甲部部長 安行英文(さんだクラブ)  
行動に信念を、信念は行動に  
Believe in what you do. Do what you believe.

芦屋クラブ会長 大岩雅典  
無理せず、現状を理解し、クラブ運営を行う

## 今月の聖句

「誰も、新しいぶどう酒を古い皮袋に入れたりもしない。そんなことをすれば、皮袋は破れ、ぶどう酒は流れ出て、皮袋も駄目になる。新しいぶどう酒は、新しい皮袋に入れるものだ。そうすれば、両方とも長もちする。」

マタイ福音書 9章17節

## 1月第1例会中止のお知らせ

年末年始のコロナ禍の急激な増加を受け、メンバーの皆様のご意見なども参考にして、最終的に大岩会長が決断されました。柏原書記・島田ワイズにはいろいろとご手配頂きました。早い機会に嶋田博行名誉教授のスピーチが聴けることを期待して、中止のお知らせとします。

会 長 大岩雅典  
直前会長 島田 恒  
副 会 長 菅原 進・福原吉孝  
書 記 柏原佳子・上野恭男  
会 計 羽太英樹  
監 事 五十嵐政二  
連絡主事 坂本孝司  
六甲部CS主査 島田 恒

# 1

Jan., 2021  
283 号

## 『大騒ぎ』

会長 大岩雅典

去年はコロナ禍大きな出来事があり、まだ現在もダメージを受け続けています。

日々の生活は縮小され、世間の大騒ぎとは相対的に質素な生活を余儀なくされています。

恐怖をあおる大騒ぎには内心辟易することもあります。社会全体が抜け出せない泥沼に捕らえられた状況から如何にして抜け出すことができるのか、それがこれからの課題だと考えます。

大きな経済的被害が出ている昨今、メディアではワクチンや体内埋め込みチップ、マイナンバーカードと予防接種の関連付け、外出ライセンス制度等、いろいろな管理アイデアが報道されておりますが、病気の予防とそれらの管理システム何の関係があるのかと疑問に思います。

病気にかからないのも大事ですが、かかってしまったらどうすればいいのか、この感染症の正体は寝てれば治るただのコロナ風邪なのか？それとも死に至る恐怖の感染症なのか？どちらが正しいのかはまだわかりませんが、世間の大騒ぎに翻弄されず隠れた部分にもフォーカスし、事実を見つめ、そしてまた私は、ビデオメッセージなど制作し、情報発信をしていきたいと思ひます

12月例会集計		
1例会出席者	例会出席率	BF切手 累計 gm
メンバー 14名	出席者 14名	
ビジター 名	メイクアップ 名	ニコニコ 12月 14,561 円 累計 70,161 円
ゲスト 7名	合 計 14名	
メネット 2名	在籍者 18名	
コメント 1名	(内広義会員1名)	
合計 24名	出席率 82. 3%	

## 2020年のクリスマス祝会報告

日時：2020年12月20日(水)18:00～21:00

場所：ホテル竹園芦屋 飛鳥の間 (敬称略)

出席者：大岩会長、五十嵐、上野、柏原、桑野、権、島田  
堤、中山、羽太、浜瀬、福原、山口(各ワイズ)  
坂本担当主事、五十嵐かほる・羽太光子(メネット)

ゲスト：遠藤景子(ゲストエンタテイナー)

奥田 実・北岡美枝子・猿丸弘子(中山友人)、  
榎原良行・渡辺徹也(友人)、張 哲彦(堤友人)  
大岩 侑(大岩会長コメント) 総勢 24名

【Ⅰ】例年の芦屋クラブのクリスマス祝会は、六甲部のお客様を多数お招きし、華やかで賑やかに挙行するのであるが、今年度は、コロナ感染の第三波の広がりの中、大幅に規模を縮小し、芦屋クラブメンバーとその招待者の20数名の実施となった。

大岩会長の開会挨拶、開会点鐘で開始となり、第一部を島田ワイズの司会進行で開会のお祈り、聖書朗読が行われ、続いて権ワイズより奨励・お祈りとなった。

権ワイズの奨励は、困難な状況で人として「どうあるべきか」を聖書の内容より抜粋して、感動的で示唆に富んだ中身で、厳粛な気持ちで拝聴した。

第二部は、柏原ワイズ、福原の司会で開始した。



五十嵐ワイズの食前感謝で始まり、会食となった。肅々とした雰囲気、ワイン等を味わいながらの静かな歓談であった。飲み物を味わいながら、遠藤氏のジャズピアノ演奏となった。演奏もゆったりとして、なじみのある演目が選択され、今年度のクリスマス会にふさわしい演出であった。ジャズピアノ・・・、ゆったりとした大人の雰囲気を醸し出し、夜、ホテルの最上階のバーでお酒を味わいながら、ジャズを聴いているようであった。続いて、坂本連絡主事より、ゲームが全員参加で行われ、しばし、楽しい笑い声が会場に広がった。

閉会挨拶は、上野ワイズが行い、大岩会長の閉会点鐘で無事に閉会となった。芦屋ワイズのファンドの須磨海苔も販売され、完売となった。感謝である。

今年度は、コロナ感染の中、実施した少人数でのクリスマス会であった。ゆったりと静かで、しっとりとした和む雰囲気も悪くないですね・・・

とても良かったですね・・・

福原吉孝

【Ⅱ】礼拝は島田ワイズの司会で始められ、ゲストの遠藤さんのピアノにあわせ「もろびとこぞりて」をハミング、開会の祈りに続きエレミア書とマタイ福音書から聖書朗読され、当クラブ権植ワイズの奨励があった。

奨励では、小さな命の誕生のよろこびが伝えられるとともに、あらゆる小さな命、社会的に弱くされた方の命を背負い大切にすること、それは、私たち自身が社会の激流に流されることなく助けられることにもつながる、と奨められ、祈りをもって閉じられた。

島田 恒

【Ⅲ】その昔、私は JALOO2便のクルーとして、12月のクリスマス週、サンフランシスコからニューヨークへのフライトを、終え JFK 空港から、マンハッタンのホテルへの、移動中でした。そのクルーバスから見た光景が、今も鮮明に思い出されます。

当時ニューヨークは、アメリカの豊かさを象徴するクリスマスの華やかなデコレーション、家々の窓辺にはクリスマスツリーが飾ら



れて、なんて華やかで、ウキウキ、ワクワク楽しい気持ちになったことでしょう！

2019年、昨年初めて芦屋クラブクリスマス祝会に、参加、お手伝いしました。

クルーバスから見た光景を思い出させる華やかな、楽しい盛大なクリスマス祝会でした。

2020年今年2度目のクリスマス祝会は、コロナウイルスが全世界に流行する

中、とても静かな心落ちついた祝会、となりました。ローソクの灯りの中、権ワイズによる奨励、お祈りは、いつも心が、安らぎます。

その後、遠藤景子さんによるピアノ演奏、私の大好きな1曲“fly to the moon”から始まり数々のクリスマス曲を、聞きながら風のごとく過ぎていった、コロナ禍の2020年の出来事が、次々思い出されました。

2020年12月11日 YMCA 専門学校ホテル学科2年生の



卒業プログラムとして、模擬結婚式が神戸栄光教会で、行われました。今年は、例年の模擬結婚式ではなくて、本当の結婚式(YMCA のスタッフのカップル)でした。学生達は、コロナ拡大により、何度も、何度もプログラムを変更しての、結婚式となったようです。華々しさは、ないけれども、学生達の気持ちがこもった、楽しいやさしさに包まれた、心に残る感動的な、結婚式となりました。

今年、コロナ禍で人々にいろいろな変化をもたらしました。私は、今年の芦屋クラブクリスマス祝会が、ホテル学科の学生達の模擬結婚式と重なりました。

静かで、やさしさに包まれた、和やかな祝会となりました。

最後に、早くから会場の準備をしてくださった大岩会長のご息、素敵なピアノの演奏をくださった遠藤景子さん、ともに祝会で、ご一緒した皆さまに感謝いたします。

浜瀬真知子



## お正月の思い出「百人一首」

「からいちま〜い ナポレオン 栄華の夢も覚め果てて  
セントヘレナに月宿るら〜ん」

物心ついた時から、お正月は、「百人一首」一色の多くの人が我が家に集まっていた。

襖を取り外した座敷は、広く長く私の席は、末席で、着崩れた振り袖に扱きをキリと結んで並べられたカルタを睨んでいました。

ハイ！という声と同時に札が舞い上がる中、お気に入りの札だけは取りたい！しかし、年数の差はいかんともしがたく、「む・す・め・ふ・さ・ほ・せ」の 1 枚札はもちろんのこと、無残にも私の好きな「いにしへの〜」の札も、姉の手に！6年生の夏、私は、考えました。どうしたらこの3姉妹の姉達に勝てるだろう？

読み手が下の句にかかるまで残っている札、あまり知られていない40枚ほどの札を覚えることに夏休みを費やしました。その年のお正月、「かるた会」は、姉二人の驚きの顔と、両親の賞賛の声に包まれて圧倒的な勝利宣言を致しました。お正月大好きな父は、大晦日に92歳で旅立ちました。冒頭の句は、朗々と百人一首の100枚の札を私たちのために読んでくれた父の即興だったことを知ったのは、もっと大人になってからでした。

柏原佳子



## 夙川カトリック教会と虹

今日、午後二時(ニジ)ごろいつものリハビリウォーキングで山手幹線を歩いているとき突如夙川カトリック教会の尖塔方向に綺麗な虹(ニジ)が現れました。虹を見たのは久しぶり・・・なんだかいい気分になりました。

虹と言えば「ノアの洪水」が思い浮かびます。帰宅後、改めて創世記9章を開いてみました。

「・・・あなたがた、および、あなたがたと共にいるすべての生き物と、代々としえに私が立てる契約のしるしはこれである。私は雲の中に私の虹を置いた。これが私と地との契約のしるしとなる。・・・雲に虹が現れるとき、私はそれを見て、神と地上のすべての肉なるあらゆる生き物との永遠の契約を思い起す。」神はノアに言われた。「これが、私と地上のすべての肉なるものとの間に立てた契約のしるしである。」(聖書協会共同訳) 羽太英樹 12月14日



虹、素晴らしいですね。

良いウォーキングになりましたね。

今年はコロナで散々でしたが、何かいいことがありそうですね。希望が持てそうに思いました。

ありがとうございました。

堀江節子(元メンバー)



## 他愛ない独り言 X

篠坂幸彦

◆今年の年賀状に「希望と笑顔にあふれる毎日を過ごせますように」と書いた。感染拡大著しく、医療崩壊の危機も叫ばれ、失われた日常、そして新しい日常生活をしいたげられ新年を迎える。◆宇宙への新たな挑戦【小惑星探査】リュウグウからハヤブサ2号が無事帰還。さて持ち帰った玉手箱の中身は？だがその物体を調べるのには一年はかかるとか。◆昨年はロマンチックな夜の天体ショーが話題になった。(お陰で頸椎が痛くなった)北米での農業暦から命名した毎月の満月の呼び方とその由来に始まり、様々な流星群(流れ星に願いを…)との出逢い、月と火星及び400年ぶりの木星と土星の大接近(さながらランデブー。見損なったが翌日の新聞の報道写真でハッキリと)など壮大なニュースが…。それにしても地球上の多くの出来事が空しくなる。◆地球温暖化が進み日本の四季が大きく変動。季節の【セミ・コオロギ・鳥の初鳴き】【ツバメ・ホタル・赤トンボ等の初見】【チューリップ・タンポポ】などは《気象庁による観測困難となり》新年度より廃止となる。【桜・梅・カエデの開花／満開／紅葉】は辛うじて継続とのこと。良かった！◆寒くなり気がつくと、木々はすっかり葉を落とし、景色は常緑樹たちだけに…。その中で密かに咲いている【紅い寒椿】がいじらしい。ご近所の家を越えに咲いている【ドウダンツツジ】の葉も真っ赤に紅葉している。見事！◆豊中市のボランティア(去年の夏で引退)で種から育てている公園花壇では【パンジー】【ビオラ】【ノースポール】【ストック】などの出番だ。◆庭では寒くなって、いつもの【甘党のメジロ夫婦】がやって来た。挨拶代わりに好物の小粒ミカンを半分に切り御迎えだ。仲良くせつせと喜んでたべている。その横では【ニホンスイセン】が今年も元気よく(これが一番嬉しい)見事に咲きだした。【ヤブコウジ・南天の赤い実】が目立つ時季でもある。2月に入ると立春、まだ寒さは残るが季節は巡り……。《今年も希望を信じて明るく前に進みましょう！》



ニホンスイセン



寒椿



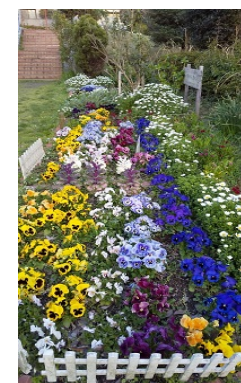
ナンテン



ドウダンツツジ



ヤブコウジの赤い実



公園の花壇

## 12月第2例会議事録(抄)

場 所: 芦屋市民センター204号室

日 時: 12月23日(水)

プリテン編集会議: 18:00~

第2例会: 18:30~

出席者: 大岩会長・上野・柏原・桑野・島田・羽太(各ワイス)  
& 坂本担当主事

### 議事・報告

#### ◇令和3年 第1例会

- ・1月: 1月20日(水) ホテル竹園芦屋  
ゲストスピーカー: 嶋田博行神戸大学名誉教授(心理学)
- ・2月: 2月17日(水) 事務例会 芦屋市民センター  
タイム オブ ファスト(断食の月)  
大岩次期会長のキャビネット&クラブ役員の決定  
六甲部メネット主査 五十嵐かほるメネットに決定  
☆留学生交流会は、コロナ禍第3波を受け、YMCAと協議して今年は中止決定。

#### ・3月以降の例会

会長案:

- 1) 余島 阪田所長のビデオレター
- 2) 美崎ワイス ビデオレター ワクチンと第3波  
(ZOOM会議の促進と試験運用開始)  
島田ワイス推薦: 3)&4)を3月 or 5月に開催
- 3) 清水淋久氏 「ヴォーリスの建築とその人生」
- 4) 小島一男氏 「坂本龍馬一鰐は知っている」
- 5) 藤井理恵氏 「たましいの安らぎ」 4月に開催

#### ◇会計報告 羽太英樹ワイスより

11月収支報告・ファンド収支報告・クリスマス祝会報告がなされ、承認

#### ◇ファンドについて

- ・須磨のりファンド報告  
例会での販売とお歳暮で約 21,000 円をファンドに計上、手元に残っている分は 1 月例会で販売予定
- ・2021-2022年度 須磨のりファンド計画について  
他クラブとの交流が出来るようになれば、積極的にアピール。販売量も増えると期待
- ・郵送料について改善が望ましいとの意見があった

#### ◇EMC集計・後期半年報の報告: 提出済み

◇2021年1月よりプリテン編集会議を 18:15 から、第2例会を 18:30 からとする

書記 柏原佳子

編集後記: 新年あけましておめでとうございます。  
昨年はコロナコロナの息苦しい1年でした。感染の棒グラフは収まりかけて、第2波が、そろそろ経済活動と皆が動き出したら大きな第3波、どんどん右肩上がりです。  
さて、順調に例会を開催してきた我がクラブもここに来て再考せざるを得ません。さしあたって1月例会です。随分と気をつけているので大丈夫か? いくら気をつけていても危ないのではないか? 気持ちは揺れ動きます。  
例会がどんな形にせよ、プリテン編集は続きます。皆様エッセイや写真をどんどんお送りください。 桑野友子

## ゴルフよもやま話 IV

篠坂幸彦

◆【マスターズトーナメント】が開催される【オーガスタナショナルGC】。このゴルフクラブは世界から厳選された 300 名の会員(投資・援助者)で構成され他の人がプレイするのは至極困難と言われている。又【マスターズ】開催準備の為に毎年何処かのホール又ははコースの改造・整備をその日のために、全力を注いでいるとか……。◆私は勿論、【夜中のテレビ観戦】で年に一度の 4 日間アザレア(ツツジの大型改良種)一杯に囲まれたこのコースの【特別な素晴らしさを楽しんでいる一人】だが今年の開催日の変更には参った! ……………◆4 月に合わせ、あの No13 ホールに植栽された 1600 株の色鮮やかなアザレアに囲まれたグリーンとバンカーのデザインと配置。そして澄みきった手前の池の素晴らしさ。さながら【カラフル・シルクスクリーン画家・ヒロ・ヤマガタ氏(米国在住・72 才)】が好んで描いて大ヒットした風景画そのものだ。そしてクリーク(ホール内を流れる浅い小川)沿いのバックグラウンドとしての素晴らしい花達の競演が…。でも今回は(11 月 14 日開催)季節外れのため何も咲いていない【モノトーンの寂しい 11 月の無観客試合】だった。残念! 2021 年 4 月こそは! 心待ちにしたい。

## YMCA ニュース

坂本孝司

### 【神戸 YMCA 学院専門学校日本語学科の状況】

冬休み入る前の一大イベントであるクリスマス発表会をオンラインで実施をいたしました。

普段勉強しているクラスごとに出し物を考えて、練習をしてきました。司会者も発表者も学生達で、普段の学習の成果を発揮するための貴重な機会となりました。

例年のように大きな会場に学生全員が一堂に会して・・・ということとはできない環境にありますが、オンラインでも十分に皆の発表を共有し、楽しむことができました。

学生達は、現在冬休みに入っておりますが、クリスマス、年末年始も帰国はせずに、日本で新しい年を迎えることになり神戸 YMCA 学院専門学校のコロナ感染症対策を映像にしておりますので、お時間のあるときに YouTube チャンネル「日



本語 KOBE YMCA\_Japanese」をご覧ください。

Facebook「KOBE YMCA Japanese」もぜひ、いいね! をお願いいたします。

【神戸 YMCA ベルクワイヤー40 周年記念 第 2 回目の配信】先月もお伝え致しました 40 周年を迎えるベルクワイヤーの第 2 回目の動画が配信されております。ぜひ多くの方に美しい音色にふれていただきたいと思います。

神戸 YMCA ベルクワイヤー40 周年記念動画(是非チャンネル登録をお願いします。)

<https://www.youtube.com/watch?v=kiBijklIV0>